進路だより

秋田県立秋田きらり支援学校
特別臨時号
令和元年１２月２０日発行

今回は、特別臨時号として、表～中学部の進路学習 、裏～介護ロボット展についてご紹介したいと思います。

中学部の進路学習

【作業学習、作業製品販売（１組）】

＜いぶきの里で製品販売＞

１組で取り組んでいる作業学習では、集中して働く力や、挨拶や返事、報告等の基本的な生活習慣を身に付けることを目標にしています。
一週間を通して作業を行う作業学習週間では、自分の力を知り、作業の楽しさや最後までやり遂げる喜び、「社会とのつながりの中で必要とされている」「役に立っている」ということを実感することができます。

【高等部体験学習】

＜１組「作業」　空缶潰し

・ミシン操作＞

＜２組「美術」に参加＞

＜３組「英語」の見学＞

高等部の体験学習では、中学部の学習との違いや学級による学習の違いを学び、自身の進学への見通しをもちました。

【事業所見学】

＜「緑光苑」見学～人参袋詰め＞

＜「第二聖和」見学～保護者と共に＞

保護者の方々の要望を確認しながら、学級毎や個別に事業所見学を行っています。卒業した先輩が実際に頑張っている姿を見学し、進路に関する情報を集め、高等部卒業後の生活をそれぞれイメージしました。

【公共交通機関の利用・中学校との交流（３組）】

＜中学校の授業に参加＞

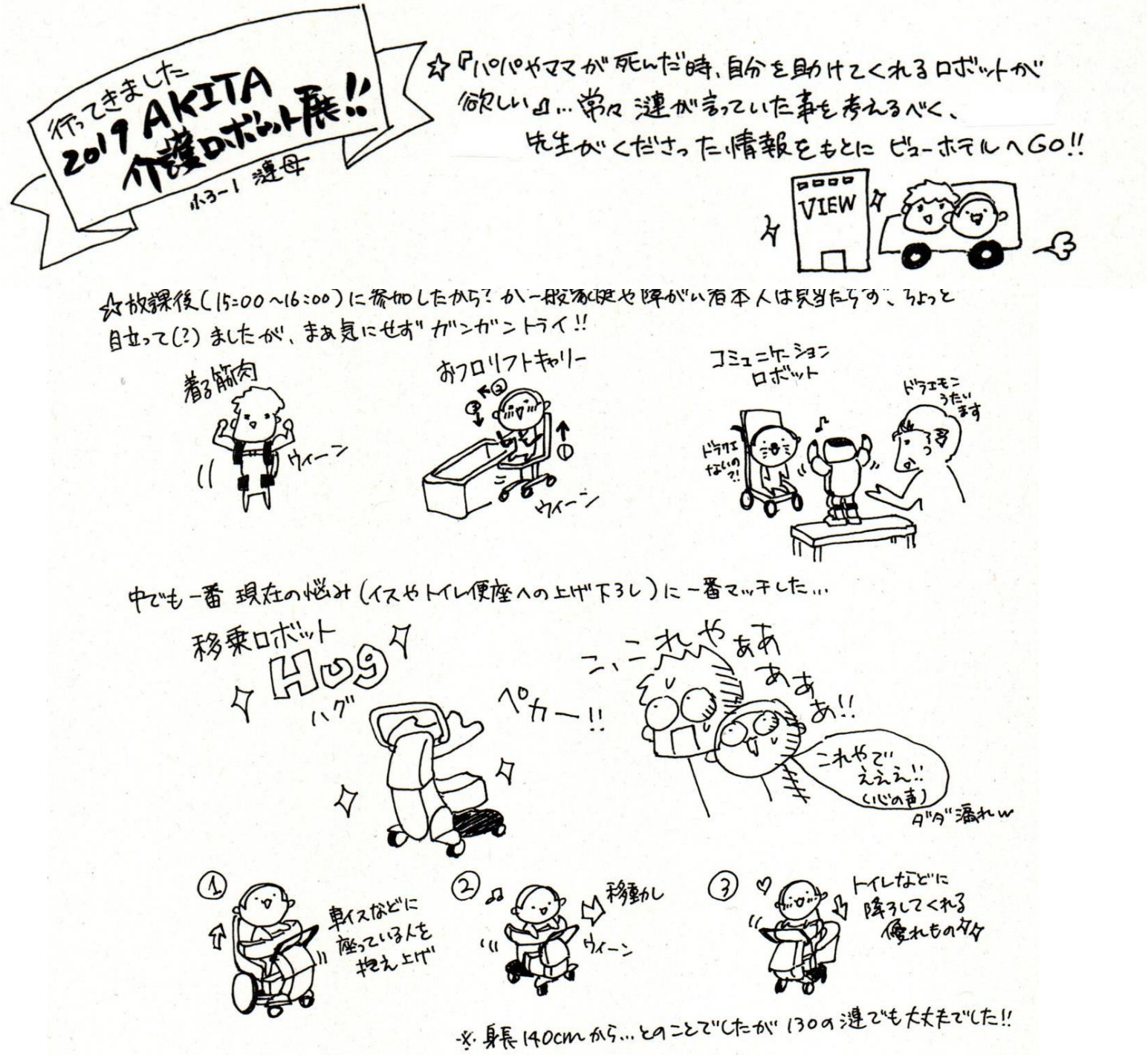
＜中央交通のバスを利用＞

進学に向けての学習だけではなく、将来の生活に必要なこととして、公共交通機関の利用や大きな集団の中で学習に挑戦することも、自立した生活への自信につながります。
保護者と協力し合いながら、将来を見据えて、できるだけ早めに取り組むようにしています。

玄関の進路コーナーや中央廊下の校内掲示にも進路学習の様子を紹介しています。ぜひご覧になってください。

AKITA 介護ロボット展の紹介

１１月１１日（月）に 秋田ビューホテル４階で「ＡＫＩＴＡ 介 護 ロ ボ ッ ト 展」 が開催されました。学校からのお便りを見て、「要項がほしいです」と何名かの方から要望があり、実際に足を運ばれた保護者から、素敵なレポートが担任の先生に寄せられましたので、ぜひ紹介させてください！！



《漣さんのお母さん、素敵なレポートありがとうございました。》